平成２８年９月１５日
（ １０：００ ）

京 都 経 済 記 者 ク ラ ブ　各 位

公益財団法人小倉百人一首文化財団
（小倉百人一首殿堂「時雨殿」）

小倉百人一首殿堂 時雨殿

企画展「宝塚歌劇と百人一首～時代を超えて愛される二つの世界～」および関連イベント開催のご案内

公益財団法人小倉百人一首文化財団（立石義雄理事長）が運営する小倉百人一首殿堂「時雨殿」（右京区嵯峨天龍寺芒ノ馬場町 11）では、百人一首の多様な世界を体感できるミュージアムとして、また嵯峨・嵐山地域の観光情報発信拠点としてさまざまな事業を展開しております。

この度、標記企画展および関連イベントを別紙チラシの通り開催いたします。つきましては、事前の広報ならびに会期中の取材につきお取り計らいくださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

≪お問い合わせ先≫
公益財団法人小倉百人一首文化財団
小倉百人一首殿堂「時雨殿」　担当：蔦谷（つたや）
〒616-8385　京都市右京区嵯峨天龍寺芒ノ馬場町 11
TEL：075-882-1111　FAX：075-882-1103　E-mail：ogura@kyo.or.jp
HP:http://www.shigureden.or.jp/
開館時間：10:00～17:00（入館は 16:30 まで）
休館日：月曜日（祝日の場合は翌平日）

宝塚歌劇と百人一首

時代を超えて愛される二つの世界

雲井浪子

小夜福子

冨士野高嶺

高峰妙子

有馬稲子

天津乙女

2001年『花の業平』

奈良美也子

雲野かよ子

平成28年
9月27日[火]
～12月25日[日]
10:00～17:00
（最終入館16:30）

【休館日】毎週月曜日
（祝日の場合は翌平日休館）

イベントの開催により、以下の期間は開館時間を延長します
◉10月9日(日)、10日(月・祝)10:00～20:00
◉12月9日(金)～18日(日)10:00～20:30
（期間中は月曜日も開館します）

京都・嵐山 小倉百人一首殿堂
時雨殿

主催｜公益財団法人小倉百人一首文化財団
※協力｜阪急電鉄株式会社、宝塚歌劇団、株式会社宝塚クリエイティブアーツ、株式会社宝塚舞台

宝塚歌劇と百人一首

時代を超えて愛される二つの世界

平成26年（2014）に初公演から100周年を迎え、多くの人々を魅了し続ける宝塚歌劇。その宝塚歌劇の歴史をたどると、百人一首とのつながりを見出すことができます。

宝塚少女歌劇を創設した小林一三（1873～1957）は、幼い少女たちの芸名を、日本の家庭で古くからなじみのある百人一首から決めるよう提案しました。よく知られた芸名の一つである「天津乙女」は、「天つ風 雲のかよひ路 吹きとぢよ　をとめの姿しばしとどめむ」（僧正遍昭）から小林一三が命名したものです。

また、特に大正から昭和初期にかけて、在原業平や小野小町、紫式部など百人一首の歌人を主人公とした演目も上演されています。

今回は、宝塚歌劇と百人一首との強い関わりをはじめ、現在の宝塚歌劇の華麗な世界をご紹介いたします。

1946年『春の踊り』天津乙女

1916年『松風村雨』

©宝塚歌劇団

※展示内容は変更になる場合があります

写真撮影スポット

タカラジェンヌ気分を味わえる大階段の写真撮影スポットが時雨殿に登場。体験用の背負い羽根をつけ、シャンシャンを持って写真撮影していただけます（無料）。

写真撮影スポット（イメージ）

体験用背負い羽根

体験用シャンシャン

※写真はイメージです。

関連イベント

野々すみ花スペシャルトークショー

元宝塚歌劇団宙組トップ娘役で、京都ご出身の野々すみ花さんをお招きし、宝塚歌劇時代のエピソード、地元京都や百人一首に対する思いなどについてお話いただきます。

日　時　平成28年10月30日（日）14:00～15:00

場　所　小倉百人一首殿堂「時雨殿」2階大広間

出　演　野々すみ花（女優）
吉海直人（同志社女子大学教授・時雨殿館長）

定　員　80名（先着順）

参加費　一般・京都商工会議所会員 1,000円
時雨殿賛助会員・友の会会員　無料
※すべて入館料込

申込方法

FAX・メール・ホームページ・郵送でお申し込みください。参加証はお送りしませんので、当日会場にお越しください。

野々すみ花◆プロフィール

2005年宝塚歌劇団に入団。
2009年宙組公演『大江山花伝』でトップ娘役となり、多くの作品に主演し、2012年に惜しまれつつ宝塚歌劇団を退団。
その後は、TBS「世界ふしぎ発見！」のミステリーハンターや、舞台「シェルブールの雨傘」、音楽劇「ライムライト」、NHK木曜時代劇「吉原裏同心」、NHK連続テレビ小説「あさが来た」、TBS火曜ドラマ「重版出来！」などに出演し活躍の場を広げている。

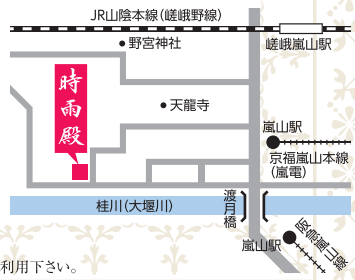
京都・嵐山
小倉百人一首殿堂

時雨殿

〒616-8385 京都市右京区嵯峨天龍寺芒ノ馬場町11
TEL.075-882-1111　FAX.075-882-1103
http://www.shigureden.or.jp/　E-mail : ogura@kyo.or.jp

アクセス

◉JR京都駅→山陰本線（嵯峨野線）で「嵯峨嵐山駅」下車 徒歩15分
◉京福電鉄四条大宮駅→京福嵐山本線（嵐電）で「嵐山駅」下車 徒歩5分
◉阪急電鉄桂駅→阪急嵐山線で「嵐山駅」下車 徒歩15分
◉地下鉄太秦天神川駅→京福嵐山本線（嵐電）で「嵐山駅」下車 徒歩5分
※専用駐車場はございません。周辺駐車場（有料）をご利用下さい。



◉開館時間／午前10時～午後5時（最終入館午後4時30分）　◉休館日／月曜日（祝日の場合は翌平日休館）
※イベントの開催により、以下の期間は開館時間を延長します（期間中は月曜日も開館します）
◆10月9日（日）、10日（月・祝）午前10時～午後8時　◆12月9日（金）～18日（日）午前10時～午後8時30分

◉入館料／高校生以上500円（400円）　小中学生300円（250円）　※（　）は20名以上の団体料金です。※障害者手帳等をお持ちの方は無料です（介護者含む）。

※時雨殿を運営している（公財）小倉百人一首文化財団は、京都商工会議所の創立120周年記念事業の一環として設立されました。

◆◇小倉百人一首殿堂「時雨殿」　企画展「宝塚歌劇と百人一首」関連イベント◇◆

野々すみ花スペシャルトークショー

平成 26 年（2014）に初公演から 100 周年を迎え、多くの人々を魅了し続ける宝塚歌劇。その宝塚歌劇の歴史をたどると、百人一首とのつながりを見出すことができます。よく知られた芸名の一つである「天津乙女（あまつおとめ）」は、「天つ風 雲のかよひ路 吹きとぢよ をとめの姿 しばしとどめむ」から命名されたものです。

今回は京都ご出身の女優・野々すみ花さんをお招きし、宝塚歌劇時代の思い出深いエピソードや今だから話せる秘話、地元京都や百人一首に対する思いなどについてお話いただきます。

平成 28 年 10 月 30 日(日)14:00～15:00
小倉百人一首殿堂「時雨殿」2 階大広間

≪野々すみ花プロフィール≫
2005 年宝塚歌劇団に入団。2009 年宙組公演『大江山花伝』でトップ娘役となり、多くの作品に主演し、2012 年に惜しまれつつ宝塚歌劇団を退団。その後は、TBS「世界ふしぎ発見！」のミステリーハンターや、舞台「シェルブールの雨傘」、音楽劇「ライムライト」、NHK 木曜時代劇「吉原裏同心」、NHK 連続テレビ小説「あさが来た」、TBS 火曜ドラマ「重版出来！」などに出演し活躍の場を広げている。

＜進 行 役＞　吉海直人（同志社女子大学教授・時雨殿館長）
＜定　　員＞　80 名（先着順）
＜参 加 費＞　一般・京都商工会議所会員 1,000 円／時雨殿賛助会員・友の会会員 無料　※入館料込
＜申込方法＞　FAX、メール、ホームページ、郵送でお申込みください。参加証はお送りしませんので、当日会場に直接お越しください。
＜お問合せ＞　公益財団法人小倉百人一首文化財団（小倉百人一首殿堂「時雨殿」内）
〒616-8385 京都市右京区嵯峨天龍寺芒ノ馬場町 11
Tel:075-882-1111　Fax:075-882-1103　E-mail:ogura@kyo.or.jp
http://www.shigureden.or.jp/

時雨殿企画展「宝塚歌劇と百人一首～時代を超えて愛される二つの世界～」
【会 期】平成 28 年 9 月 27 日（火）～12 月 25 日（日）
【主 催】公益財団法人小倉百人一首文化財団
【協 力】阪急電鉄株式会社、宝塚歌劇団、
株式会社宝塚クリエイティブアーツ、株式会社宝塚舞台

2001 年
『花の業平』
©宝塚歌劇団

ＦＡＸ：０７５－８８２－１１０３　小倉百人一首殿堂「時雨殿」行

企画展「宝塚歌劇と百人一首」関連イベント「野々すみ花スペシャルトークショー」参加申込書

[お名前] ※□にチェックしてください	ふりがな① 漢　字① □ 一般　□ 京都商工会議所会員 □ 時雨殿賛助会員　□ 時雨殿友の会会員	ふりがな② 漢　字② □ 一般　□ 京都商工会議所会員 □ 時雨殿賛助会員　□ 時雨殿友の会会員
[連絡先] ※複数お申込みの方は代表者のみ	住　所：〒　　－ ＴＥＬ： E-Mail：	ＦＡＸ：

※本申込書にご記入頂いた個人情報は、当事業に係る実施運営および当財団に関する情報提供の目的のみに利用します。